

久留女木の棚田×遠州織物 新たな保全プロジェクト始動/ 久留女木の棚田で綿花の種まきを行います

農林水産省「つなぐ棚田遺産」に認定されている「久留女木棚田」は、その美しい風景と脈々と受け継がれてきた稲作の伝統を後世につなげるため、令和4年に久留女木地域振興協議会を発足しました。

その活動の一環として、企業と連携した棚田保全の取り組みを模索する中、新たなモデルケースとして今年度、遠州織物を使用する地元アパレル企業「(株)HUIS (ハウス)」とタッグを組み、保全プロジェクトを始動させることとなりました。

活動内容は、棚田の耕作放棄地において綿花の生産を行い、収穫した綿は地元の織布企業との連携により遠州織物とし、最終製品(シャツ・ワンピース等)を製作して、全国の(株)HUISが展開する店舗や百貨店等での販売を計画しています。

この度、保全プロジェクトの第一歩となる「綿花の種まき」を、関係者の児童等を集めて、久留女木の棚田において行いますので、ご多忙とは存じますが、是非ご取材を賜りたくお願い申し上げます。

1 日時・場所

- (1) 日 時 令和5年5月14日(日) 13時30分受付開始 14時開始
(2) 実施場所 久留女木棚田(浜松市北区引佐町西久留女木)

※13時50分までに久留女木棚田にお越しくください。駐車場と実施ほ場をご案内いたします。
※雨天の場合は、事務局 鈴木一記までお問い合わせください。

2 参加者

- ・久留女木地域振興協議会 約10名
- ・(株)HUIS (ハウス) 約10名
- ・その他関係者等 約10名 延べ30名

3 問い合わせ先

<久留女木棚田について>

久留女木竜宮小僧の会 事務局 鈴木 一記 (☎090-8869-0398)

<保全プロジェクトについて>

(株)HUIS 代表取締役 松下 昌樹 (☎090-8323-9497)

